

事務連絡

令和2年8月5日

各国公私立大学担当課 御中

文部科学省高等教育局専門教育課

数理・データサイエンス・AI教育の現状調査への協力について（依頼）

文部科学省では、「AI戦略2019」（令和元年6月統合イノベーション戦略推進会議決定）において、2025年を目標年として、「文理を問わず、全ての大学・高専生（約50万人卒/年）が、課程にて初級レベルの数理・データサイエンス・AIを習得」や、「文理を問わず、一定規模の大学・高専生（約25万人卒/年）が、自らの専門分野への数理・データサイエンス・AIの応用基礎力を習得」が掲げられたことを踏まえ、数理・データサイエンス・AI教育の全国展開に向けた事業を実施しております。

数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムは、当該事業に積極的に取り組んでおり、数理・データサイエンス・AI教育の全国展開に向けて、各大学・高専にて参照可能な「モデルカリキュラム」等を策定してまいりました。本調査は、全国の大学における数理・データサイエンス・AI教育の取組実態を把握するためのものであり、今後、コンソーシアムの取組をさらに加速する上で重要であると考えております。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、当該コンソーシアムが実施する現状調査についてご協力くださいますようお願いいたします。

（参考）

- ・文部科学省「大学の数理・データサイエンス教育強化方策について」の公表について
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/080/gaiyou/1380788.htm
- ・AI戦略2019（令和元年6月11日 統合イノベーション戦略推進会議）
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ai_senryaku/pdf/aistratagy2019.pdf